

2027
Aoyama



高きを望め青山で

文部科学省指定 DXハイスクール



東京都立青山高等学校

東京都教育委員会指定 進学指導重点校・GE-NET EE

校長挨拶

東京都立青山高等学校

統括校長 内田 隆志



本校は、昭和15年に東京府立第十五中学校として開校し、進学指導重点校として成長を遂げ今年度創立86年目を迎えました。そして、世界をリードする人材を育成し、生徒の夢を叶える学校として全都から注目を集めています。

さて、本校の教員は質の高い授業をととして生徒の主体的な学習意欲を引き出し、生徒に深い学びと教養を身に付けさせるため日々研鑽を積んでおり、青山高校で奉職する喜びと誇りをもって職務にあたっています。一方、生徒は「授業が命」を合言葉に将来の進路を見据え、学びに向かう真摯な姿勢と社会に貢献しようとする高い志をもって日々の学習に取り組んでおります。教員は生徒のニーズを的確に把握し、授業をととした生徒との真の信頼関係のもと「チーム青山」を具現化しております。

また、本校の生徒たちは「学習・部活動・学校行事の3兎を追う!」をスローガンにして、「高きを望め青山で」の精神を様々な場面で貫いております。言うは易く行うは難しという故事成語がありますが、掲げた目標を実現するため生徒たちは厳しい壁を乗り越えるべく日々の学校生活のあらゆる場面でチャレンジを重ねており、その様子を客観的に捉えて“キラキラ”したスクールライフと語っております。緊張と開放の経験を通しての人間性の成長は、まさに高校生としての青春を謳歌する毎日と言えるでしょう。

なお、本校は東京都教育委員会からGE-NET EEを、文部科学省からはDXハイスクール等の指定を受けており教育活動のさらなる充実を図っております。この3月に卒業した78期生の進学実績においては、国公立大学、特に難関大学への現役合格数を伸ばす等、進学実績が向上しました。(詳細は3ページを参照してください。)

【関係機関の皆様・地域の皆様・保護者の皆様】

今年度の入学選抜でも例年通り「推薦に基づく選抜」、「学力検査に基づく選抜」とともに高倍率を維持しており大変嬉しく感じるとともに本校への期待の大きさを受け止め教職員一同さらなる進化へと決意を固めております。今後とも教育関係機関の方々や地域の皆様等の御支援を賜りながら一人ひとりの生徒を大切に本校の経営に邁進して参りますのでよろしくお願い申し上げます。

【本校への受検を希望されている中学生の皆さん】

躍動感あふれる都心の学校・青高であなたの夢を叶えてみませんか？

あなたの夢を全力で支えてくれる教職員、互いに高め合い刺激を合い切磋琢磨できる友人に囲まれて“青春まさに輝く”高校3年間を過ごしてみませんか？

具体的な日々の教育活動については学校ホームページを中心に逐次お伝えしてまいりますので御覧ください。

教育目標

健康な身体をつくる
知性をたかめる
情操を豊かにする
個性をのばす
社会性をつちかう

スクール・ミッション

リベラルアーツを重視した教育課程、地域と連携した生徒の主体的な活動等のエビデンスに基づいた学校改革や特色ある教育活動を通じて、社会をより良くしようとする意志と崇高な理想をもったリーダーになり得る人材を育成します。

スクール・ポリシー

- ・アドミッション・ポリシー：
自分自身の可能性を発見し、高い志をもって勉学に励む意思をもった生徒を募集
- ・カリキュラム・ポリシー：
深い教養の素地を培うリベラルアーツを重視した教育課程を編成
- ・グラデュエーション・ポリシー：
幅広い学びを通して、社会に貢献しようという志をもつ人材を育成

校章の由来



本校の校章は笹の葉・雪の結晶・ペンを図案化したものです。ペンは学び舎、「勤勉」を意味します。笹は強さの象徴です。笹は、雪を跳ね返して立ち上がる、雪に閉ざされても元気に青々と春を待つといった特性があります。校章には「勤勉であれ! 強くあれ!」という生徒への思いが込められています。

過去 3 年間の大学合格状況

※他の進学指導重点校が1学年8クラスであるのに対して、本校は1学年7クラス規模の学校です。

国公立大学	令和8年度 (2026年度)			令和7年度 (2025年度)			令和6年度 (2024年度)		
	総数	現役	既卒	総数	現役	既卒	総数	現役	既卒
東京大	6	5	1	4	3	1	7	3	4
京都大	2	1	1	5		5	0		
一橋大	14	12	2	8	7	1	14	14	
東京科学大(旧東工大)	10	8	2	3	2	1	2	1	1
北海道大	6	5	1	15	11	4	6	6	
東北大	5	5		9	8	1	3	3	
東京科学大(旧医科歯科大)	1	1		4	4		1	1	
東京外国語大	6	6		3	3		10	10	
お茶の水女子大	1	1		1	1		1	1	
東京学芸大	7	6	1	4	4		2	2	
筑波大	7	6	1	13	12	1	8	5	3
埼玉大	0			1		1	1	1	
千葉大	10	8	2	13	11	2	18	15	3
東京農工大	2	2		3	3		8	5	3
電気通信大	2	2		0			4	4	
横浜国立大	10	10		12	11	1	14	13	1
東京藝術大	1	1		0			1	1	
名古屋大	1	1		0			2	1	1
大阪大	6	5	1	3	3		7	5	2
九州大	3	1	2	0			2		2
東京都立大	8	8		5	4	1	4	4	
横浜市立大	3	2	1	2	1	1	1	1	
上記以外*	15	10	5	19	15	4	14	11	3
国公立合計	126	106	20	127	103	24	130	107	23

私立大学	令和8年度 (2026年度)			令和7年度 (2025年度)			令和6年度 (2024年度)		
	総数	現役	既卒	総数	現役	既卒	総数	現役	既卒
早稲田大	73	61	12	104	91	13	72	63	9
慶應義塾大	63	44	19	43	37	6	48	41	7
上智大	50	47	3	58	56	2	38	30	8
東京理科大	64	55	9	57	52	5	60	33	27
明治大	167	145	22	154	141	13	152	128	24
中央大	50	43	7	58	55	3	53	48	5
立教大	45	41	4	75	72	3	61	55	6
法政大	56	53	3	56	53	3	77	65	12
青山学院大	47	44	3	51	48	3	50	49	1
学習院大	15	12	3	6	5	1	9	7	2
日本大	12	9	3	21	18	3	21	10	11
成蹊大	8	5	3	3	3		12	9	3
成城大	10	7	3	11	10	1	9	8	1
武蔵大	1	1		2	2		2	2	
明治学院大	16	13	3	12	11	1	42	39	3
東京都市大	2	2		11	10	1	3		3
芝浦工大	23	16	7	27	24	3	24	15	9
東京女子大	2	2		3	2	1	4	4	
津田塾大	1	1		7	6	1	4	4	
日本女子大	2	2		7	6	1	5	5	
国際基督大	2	2		1	1		1		1
その他私立薬学部	11	10	1	25	23	2	14	4	10
その他私立医学部医学科	4	3	1	9	5	4	9	1	8
その他私立芸術系	1	1		1	1		4	3	1
上記以外	70	56	14	125	118	7	81	60	21
私立合計	795	675	120	927	850	77	855	683	172

※令和8年度入試国公立大上記以外の合格者内訳は、
現役：神戸1・宇都宮1・高崎経済2・茨城1・信州1・富山1・鳥取1・国際教養1・岐阜薬科1
既卒：神戸1・札幌医科1・群馬1・富山1・佐賀1

医学部医学科
国公立大 現役：北海道1 既卒：札幌医科1・群馬1・富山1・横浜市立1
私立大 現役：東邦1・埼玉医科1・国際医療福祉1 既卒：東邦1

文科省管轄外 大学校等	令和8年度 (2026年度)			令和7年度 (2025年度)			令和6年度 (2024年度)		
	総数	現役	既卒	総数	現役	既卒	総数	現役	既卒
文科省管轄外大学校等**	1	1		0			3	1	2

上記以外の 進路等	令和8年度 (2026年度)			令和7年度 (2025年度)			令和6年度 (2024年度)		
	総数	現役	既卒	総数	現役	既卒	総数	現役	既卒
私立短大等	0			0			0		
海外進学	0			0			2	1	1

学習指導・進路指導の充実

高い目標があるから達成感が得られる、そして成長がある

小川 未陽

東京大学・理科一類
(令和8年3月卒業)



「青山高校での三年間を振り返って」

青山高校での三年間の高校生活を振り返ると、あっという間でありながらもとても濃く充実した日々だったと感じます。青高は温かい人間関係と恵まれた学習環境に支えられた学校であり、毎日が刺激にあふれていました。先生方は生徒一人一人と丁寧に向き合い、学習面だけでなく進路や生活についても親身に相談に乗ってくださいました。その姿勢に支えられ、高みを目指して勉強だけでなく行事や部活動など多くの活動に全力で取り組むことができました。友人とは互いに勉強について質問して高め合ったり、ときには悩みや不安を分かち合いながら絆を深め、共に苦難を乗り越えていきました。特に3年生の外苑祭では、受験勉強と両立しながらの準備という難しい環境の中でありながらもクラスの全員が準備に参加し、結果に関わらず仲間とともに目標を成し遂げる喜びや達成感を味わうことができ、かけがえのない思い出となりました。

また青高では探究活動がとても充実していて、日々の授業や様々な活動を通して自分の興味や将来について考える機会が多くありました。仲間と意見を共有し合いさまざまな考えに触れる中で視野が広がり、今まで想像したことも無かったような分野に興味を持ったりと、将来の進路選択に対する考えも深まりました。

この学校で得た経験や出会いは、これから先の人生でも大きな財産になるはずです。青高に入学する皆さんの高校生活が残り多く、かけがえのないものになることを心から願っています。

高山 奏志

東京大学・理科一類
(令和8年3月卒業)



「三兎を追い続けて」

青山高校は自由な雰囲気と溢れており、私の高校生活は非常に刺激的なものでした。生徒一人ひとりが目標を掲げて努力を続ける姿に触発され、自分自身を高めることができました。「三兎を追う」という言葉を胸に、部活動、学業、行事のすべてに全力で取り組んだ三年間でした。運動部に所属しながら、朝や部活動後には自習室に通い、外苑祭では三年連続で主演に挑戦し、体育祭では応援団にも参加しました。一度きりの高校生活を悔いなく過ごしたいという思いで、不安があっても挑戦を続けてきました。

受験勉強では、友人の努力する姿に励まされ、自分も負けられないと奮い立ち、最後まで諦めずに取り組むことができました。また、先生方のご指導のおかげで、着実に実力を伸ばすことができました。

青山高校での三年間を通して、これからの人生を支える仲間と経験を得ることができました。生徒主体の環境だからこそ得られる多くの挑戦の機会を活かし、ぜひ充実した高校生活を送ってください。

高木 創永

京都大学・総合人間学部
(令和8年3月卒業)



「最高にアツい場所」

個性豊かな多くの人と出会い、その関わりの中で確かな成長を実感した3年間。それが私の青高での日々でした。青高では「三兎を追う」とあるように、部活、行事、勉強すべてに本気で向き合い、高きを望む仲間が当たり前です。そして、それを全力でサポートしてくれる先生方がいます。そのような何かに本気で取り組むことを全力で肯定してくれて、それどころか共に目標に向かって歩むことの出来るという環境は何ものにも変え難いものでした。

私自身、青高で様々なことに全力で挑戦し、やり抜くことができました。2年次にはドイツへの10ヶ月の留学も経験しました。部活では、仲間と共に、掲げた高い目標を目指して、季節を問わず、土曜日をあげて走り、ぶつかり続けました。本気で取り組んだが故に、たくさんの仲間との衝突や達成感、悔しさをも経験し、それらは自身を強くしてくれました。その他にも行事、とりわけ外苑祭での身がやけるような暑さの中、クラス一丸となって劇を作り上げていったことは、深く心に刻まれています。最後に勉強においては、やはりレベルの高い友人の存在は非常に大きい励みになりました。特に受験期には、先生方の手厚いきめ細やかな添削指導の力を借りて第一志望合格に必要な解答をつくる力を付けることができました。中学生の皆さん、青高には皆さんが思い描いているような青春を味わえる最高の環境があります。青高でたくさんの人と出会い素敵な縁を築くことができることを願っています。

鈴木 理公

北海道大学・医学部
(令和8年3月卒業)



「周りに恵まれた3年間」

青山高校での3年間を振り返ると、私は周囲の人々に恵まれていたと強く感じます。勉強ができるだけではなく、様々な才能に溢れ、相手の立場に立って考える思いやりを備え、目標に向かって努力を重ねるキラキラした仲間の姿に、日々大きな刺激を受けてきました。

生徒の人の良さの背景の一つには、青山高校の自由な校風があると思います。細かな規則に縛られない一方で、行事、勉強、部活に全力で取り組む、「三兎を追う」という目標が存在します。このような環境の中で、生徒は自由と規律の両立を身につけながら人間として成長するのだと思います。特に外苑祭では、本気だからこそ衝突しながら、他者を巻き込んで全員が気持ちよく参加できるよう工夫する力や、周囲との関わり方を深く考える力が養われました。

受験期には、大好きな仲間と切磋琢磨しながら学び、悩みを共有することで困難を乗り越えることができました。さらに、各教科で充実した添削指導を受けられる環境や、進路について親身に相談に乗ってください先生方の存在は、学習面、精神面の両方で大きな支えとなりました。先生方に受験期に何度も相談に乗っていただいたおかげで最後まで力を振り絞れたと感じています。

私はこの3年間、三兎を追い、学力だけでなく人との関わりの中で成長することができたと感じています。皆さんが青山高校で素晴らしい仲間と先生方に恵まれ、さらなる躍進を遂げることを祈っています。

小和瀬 麻琴

東京科学大学・情報理工学院
(令和8年3月卒業)



「何物にも代えられない3年間」

先日、3年間の学習過程を終了し、私は都立青山高校を卒業しました。そんな今高校生活を振り返ってみると、鮮烈に脳裏に焼きついて離れない宝物のような楽しい日々が蘇ってきます。

青山高校の魅力は、まずなんと言っても自由な校風、そして皆が心血を注いで完成させる外苑祭、深い知識とノウハウを持った先生方による充実した学習サポートなどが挙げられるでしょう。自由な校風と聞くと奔放な学校であるかのように思われるかも知れませんが、その実、学友には努力家が沢山いたように思います。その為、授業の始まりにある小テストのために友人と問題を出し合ったり、定期テストの前になるとわからない問題を議論し合ったりもして、一人で根を詰めがちになる勉強も、自分と対等な仲間達と切磋琢磨しながら楽しく進めることが出来ました。先生方も記述問題の添削指導や授業外講習などで手厚くサポートしてもらえ、とても有り難かったです。もちろん勉強だけではありません。むしろ、クラス全員が一夏を掛けて作り上げる外苑祭も、休み時間にくだらない話で馬鹿みたいに笑い合ったことも、部活の仲間と作品の出来についてあれこれと言い合ったことも、他にも数えきれないくらいの思い出の数々が、私の高校生活の真髄であったと言っても過言ではないでしょう。

これから入学するであろうこれを読む中学生の皆さんも、あなただけの青春の思い出を青山高校で作ってみてください。

足立 颯花

一橋大学・商学部
(令和8年3月卒業)



「新しい自分に出会える場所」

青山高校での三年間を振り返ると、日常の一つひとつが特別で、自然と「また行きたい」と思える場所でした。校則に縛られない自由な環境の中で、先生方は私たちが安心して挑戦できる土台を整えて下さりました。授業は基礎から実践的なものでまんべんなく学習できるようになっていて、わからないことがあれば気軽に相談できたことが学習意欲につながっていたと思います。

青高には個性豊かで努力を惜しまない仲間が多くいます。放課後に遊びに出かける日もあれば、自習室でともに机に向かう日もあり、互いに刺激を受けながら高めあうことができました。入学当初は自分に自信がなかった私ですが、周囲の友人の、「部活も行事も勉強も全部やって当たり前」という姿や、興味があることに飛び込み素直に吸収していく姿勢に触れ、自分も挑戦してみたいと思えるようになりました。

中でも印象的なのは外苑祭です。青高では演目決めから台本作成、衣装や舞台設計、著作権の確認まで、すべてを生徒主体で行います。準備の過程では意見がぶつかることもありましたが、それを乗り越えたことでクラスの絆が深まり、普段あまり話さない仲間とも打ち解けることができました。この経験は受験期にも支えとなり、励まし合える仲間がいたことで最後まで努力を続けることができました。

青山高校は、自分の可能性を広げてくれる場所です。皆さんが期待する以上の学びと経験、そして大切な仲間に出会えることでしょう。皆さんが素敵な青高ライフを送れることを心から願っています。

授業が命

質の高い授業が、あなたの希望を叶えてくれる

全教科型学習の教育課程

1・2年生までは共通履修（芸術を除く）です。これは国公立大学進学向けであると同時に、幅広い教養を持たせようという意図があります。

土曜授業

年間20回、土曜日に授業を実施しています。それ以外の土曜日は特別講習や模擬試験を実施するなど、有効に活用しています。

補習・講習

年間を通して放課後に、特色ある補習を数多く開講しています。なかには部活動終了後に参加できるように設定されている講習もあります。また、夏休みなどの長期休業中にもたくさんの講習が組まれています。

校内学力テスト

通常の定期考査以外に、校内学力テストを実施しています。これは青山高校の学習進度、学習内容に沿って、本校の教員が作成したテストで、生徒の学習状況の把握に役立てています。また、学力テストごとに「進路職員会議」を開き全教職員が個々の生徒の情報交換、今後の指導計画などを詳細に検討しています。

GE-NET EE

グローバル人材育成の推進を目的とし、生徒の英語によるコミュニケーション力の向上を図り、オンライン英会話や4技能の言語活動を充実させていくGE-NET EE (Global Education Network School for English Education) の指定を受けています。

自習室・チューター制度

平日は7時30分から20時まで、土曜日は7時30分から18時まで自習室を開放しています。広々としたスペースの落ち着いた雰囲気の中、毎日多くの生徒が勉学に励んでいます。大学生となった卒業生がチューターとして毎日質問や相談に乗ってくれます。令和7年度から理系の実績をさらに伸長するため、数学に特化したチューターに来てもらい、質問ができる環境を作っています。なお、図書館も18時まで開館しています。

令和 9 年度入学生 教育課程表

[諸事情により変更になる場合もあります]

単位	第 1 学年	第 2 学年	第 3 学年				単位		
1	現代の国語	現代文演習Ⅰ	現代文演習Ⅱ				1		
2							2		
3	言語文化	古典探究	体 育				3		
4							4		
5							5		
6	地理総合	歴史総合 ＋ 日本史探究 ・ 世界史探究	英語コミュニケーションⅢ				6		
7							7		
8	公 共		論理・表現Ⅲ				8		
9							9		
10	数学Ⅰ＋数学Ⅱ	数 学Ⅱ	古典講読	理 系 選 択 ①	数学演習Ⅰ ／ 数 学Ⅲ	10			
11						11			
12	数 学 A					数 学 B	国語・地歴公民・ 数学・理科・英語 などから 進路に応じて 10 単位以上選択	物 理／生 物	12
13									13
14	生物基礎	物理基礎	数 学 C	化 学	14				
15					15				
16	体 育				化学基礎	理 系 選 択 ②	国語・地歴公民・ 数学・理科・英語 などから 進路に応じて選択	16	
17								17	
18	保 健	体 育	物 理／生 物	国語・地歴公民・ 数学・理科・英語 などから 進路に応じて選択				18	
19								19	
20	音楽Ⅰ／美術Ⅰ				保 健	理 系 選 択 ②	国語・地歴公民・ 数学・理科・英語 などから 進路に応じて選択	20	
21								21	
22	英語コミュニケーションⅠ	英語コミュニケーションⅡ	理 系 選 択 ②	国語・地歴公民・ 数学・理科・英語 などから 進路に応じて選択				22	
23								23	
24	論理・表現Ⅰ				論理・表現Ⅱ	理 系 選 択 ②	国語・地歴公民・ 数学・理科・英語 などから 進路に応じて選択	24	
25								25	
26	情 報Ⅰ	家庭基礎	理 系 選 択 ②	国語・地歴公民・ 数学・理科・英語 などから 進路に応じて選択				26	
27								27	
28	総合的な探究の時間				家庭基礎	理 系 選 択 ②	国語・地歴公民・ 数学・理科・英語 などから 進路に応じて選択	28	
29								29	
30	ホームルーム活動	家庭基礎	理 系 選 択 ②	国語・地歴公民・ 数学・理科・英語 などから 進路に応じて選択				30	
31								31	
32	情 報Ⅰ				家庭基礎	理 系 選 択 ②	国語・地歴公民・ 数学・理科・英語 などから 進路に応じて選択	32	
33								33	
34	総合的な探究の時間	家庭基礎	理 系 選 択 ②	国語・地歴公民・ 数学・理科・英語 などから 進路に応じて選択				34	
35								35	
36	ホームルーム活動				家庭基礎	理 系 選 択 ②	国語・地歴公民・ 数学・理科・英語 などから 進路に応じて選択	36	
37								37	



特色ある教育活動

■東京都主催 海外派遣研修

東京都教育委員会が主催する海外派遣研修に、今年度は青山高校から4名の生徒がイギリスへ参加します。1週間の滞在期間中、現地の高校生・大学生との交流や、自ら設定した探究課題の深化に取り組めます。

これまでの研修では、令和5年度はUAE（アラブ首長国連邦）で砂漠体験やアラブの伝統文化に触れ、令和6年度はフランス共和国でオペラ座、エルメス本社、ルーブル美術館などを訪問し、多角的な学びを得ました。（令和5年度校内選考8倍、令和6年度 14倍）



■科学の甲子園

Tokyo サイエンスフェア

第14回・15回科学の甲子園東京都大会

1組6人以内のチームで協力しながら、物理・化学・生物・地学・数学・情報の6分野に関わる筆記競技及び実技競技で得点を競う「科学の甲子園東京都大会」に参加しました。結果は46校中で9位を獲得しました。（第15回）



↑第14回
第15回→



■総合的な探究の時間（1、2年生）・様々な講演会

総合的な探究の時間では、1年生は企業と連携したデザイン思考のワークショップや身近な問題を題材にした探究のプロセスの学習をし、2年生は大学模擬授業や大学探訪を通して進路実現に向けた学習を行いました。

文化講演会（スポーツで世界的に活躍する方やがん教育の講演）や、キャリア講演会（本校卒業生による講演会。COVID-19による世界的機器に国際社会がどう対応してきたか、日本が担うべき役割とは）を通し、学校の中だけでは得られない貴重な体験談等から多くの刺激を受けました。青山高校には、自分の将来を見据え、考える機会がたくさんあります。



■DXハイスクール

様々な特別講座

「プログラミング演習」「認定講師による動画編集」「ITパスポート試験対策講座」に希望者が参加し、最新技術を熱心に学びました。



挑戦、そして楽しんで輝く

◆学校行事予定(令和7年度)

4月

1学期始業式
入学式

定期健康診断

5月

遠足(1・2年)

中間考査
進路ガイダンス(1・2年)

6月

体育祭

7月

期末考査
1学期終業式
夏季休業
部活動合宿

8月

2学期始業式
外苑祭(文化祭)

9月

課題テスト(1・2年)
進路懇談会(2年)
学力テスト(3年)

10月

中間考査

12月

期末考査
大学模擬講義(1・2年)
球技大会(1・2年)2学期終業式
冬季休業

1月

3学期始業式
開校記念日
学力テスト(1・2年)

2月

神宮記録会(1・2年)

3月

学年末考査
卒業式
修了式
修学旅行(2年)
春季休業

体育祭 1学期

令和8年度 体育祭総務長 滝本 優羽

個性溢れる体育祭！青高の体育祭を一言で表すとこのように言えると思います。クラスTシャツでは、それぞれのクラスカラーに合わせてペイントしたり、応援グッズでは、メガホンを工夫して作成したり、熱中症対策で使うものに工夫が凝らされていたりもします！全員がルールを当たり前のよう守っていくことによって、こんな自由も守られています！さらに、種目も、学年の代表の体育祭総務という組織を中心に考えられていて、あたらしい種目を取り入れることもあります。大縄やリレー、綱引きなどの定番なものから、いかだ流し、騎馬戦、そして応援団によるダンスや声出しなどもあります。特に3年生による応援団は、その完成度の高さに見ている人達は惹かれ、そして演技をしている本人達も楽しく全力で踊っています！体育祭は6月の中旬に行われるので、新しいクラスになってすぐ一気に仲が深まり、太い絆が生まれます！！おなじクラスはもちろん、学年を超えて団結できる、そんな体育祭を一緒に盛り上げませんか？



外苑祭 2学期

令和8年度 外苑祭総務長 加藤 虎太郎

青山高校のビッグイベントの一つ、全校生徒が一丸となって成し遂げる素晴らしい行事…それが「外苑祭」！この外苑祭の最大の特徴は、全クラスが劇を上演することです。脚本や衣装はもちろん、外装や内装、照明や音響までもすべて生徒が担当して、一つの劇を作り上げます！青山高校を代表する大きな行事なので、本番の4ヶ月前から準備を始めます。クラス内で係や役を決め、夏にはいよいよ本格的に準備スタート！クラスメイトと協力し、ときにぶつかり合いながら、団結力がグッと深まります。友情や気になるあの子への想いが芽生える、まさに青春の夏休み！さらに、3年生の劇のクオリティの高さや軽音部のライブ、後夜祭の盛り上がりも必見！青山高校で最高の思い出を一緒に作りましょう！！



神宮記録会 3学期

令和8年2月18日、神宮球場の特設コースを走らせていただき、記録会を行いました。保護者の皆様の応援も励みになり、1・2年生ともに走り終わった後は清々しい表情でした。各学年男女それぞれ上位3名に賞状が授与されました。



修学旅行(2年) 3学期 関西方面(京都・奈良・大阪)



集中する、切り替える、そして徹する

◆部活動加入状況



青山フィルハーモニー管弦楽団

文化部

生物	39
演劇	0
美術	11
軽音楽	114
青山フィルハーモニー	131
クッキング	27
漫画研究	6
百人一首	35
英語	18
クイズ研究	22
鉄道研究同好会	5
文化部 計	408



生物部



百人一首部



クイズ研究部

運動部

硬式野球	30
男子バレーボール	32
女子バレーボール	38
男子バスケットボール	46
女子バスケットボール	18
ダンス	55
バドミントン	69
剣道	16
陸上競技	29
水泳	41
サッカー	50
ラグビー	24
硬式テニス男	16
硬式テニス女	30
ソフトテニス	51
アルペン	33
運動部 計	578
総部員数	986
全生徒数	833



野球部



男子バスケットボール部



アルペン部



ラグビー部



女子バレーボール部



剣道部

在校生の声



学習、行事、部活動の三兎を追っていたらいつの間にか3年生になっていました。それだけ濃密な2年間だったのだと思います。受験生の時に、青高を第一志望にした自分の決断は控えめに言って大正解でした。

ところで私は、青高の最大の魅力＝青高生だと確信しています。青高には「真っ赤」な人が沢山いるからです。「朱に交われれば赤くなる」は本当でした。特に夏休み、三兎の共存に苦しむ時期に、目標に向かってひたむきに努力する学友の姿に強く鼓舞されたことをよく覚えています。弱音ではなく血反吐を吐いて、時には自分を追い込んでみると青高生活はきっと、より充実したものになるはずです。

さて、新しく青高に入学するとしたら、皆さんは卒業まで残すところ約1000日になります。一生に一度の高校生活をどのように過ごすでしょうか。高きを望む新入生を心からお待ちしています。AD ALTA!!

（写真は、笠井信輔アナウンサーにがん教育で講演をしていただいたときのものです。）



青山高校を一言で表すとずばり、「自由」でしょう。それはさまざまな行事を生徒主体で運営するところや校則がゆるいところから感じ取ることができます。

しかし青高の生徒たちは皆その「自由」に甘えることなく勉強、部活、行事の三兎を追うため日々努力しています。

三兎を追うことはそう簡単なことではありません。おそらく青高生の大半がこのスローガンの達成に悪戦苦闘していることでしょう。しかしそんな彼ら彼女らがめげずに今日まで努力し続けられているのは同級生の存在が大きいです。同級生同士切磋琢磨し合う日々は青高生を強くしてくれます。

このように青高には何かあったら助けてくれる友人や良い先生方たくさんいます。そしてそんな人たちと互いに紆余曲折の日々を過ごすことは高校生にとってかけがえのない思い出となります。学校選びに迷っている中学生の皆さん！ぜひ青高で充実した青春を送りませんか？

高きを望め青山で！

服装

標準服があります。校外学習や始業式などの特別な場合を除いて普段は私服でもかまいません。明日何を着ていこうか悩む人は標準服で通学して下さい。学校は勉強の場ですので、その場にふさわしい服装をするのがモラルであり、マナーです。



■自販機では飲みものだけでなく、おにぎりやパンも販売しています。



■生徒会の呼びかけで清掃活動！



スクールインフォメーション



校舎



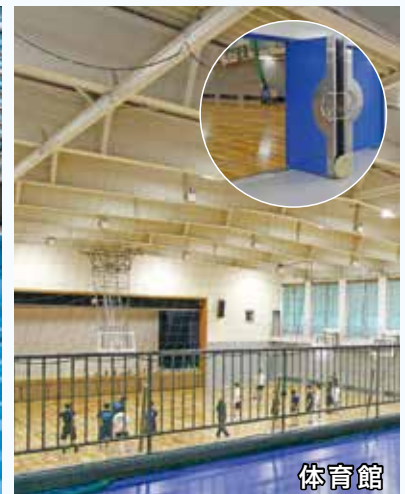
図書室



情報科教室



プール



体育館

校則

学校生活に必要な最低限の基本的なこととして、生徒手帳に「学校諸規定」、「生徒諸君へ」（生徒部）が掲載されていますが、高校生にふさわしい良識・モラル・信頼関係などを大切にする自律的な言動と自己責任とが求められます。

留学

毎年、数名が留学します。留学の成果十分と認められた場合は所定の単位を本校の単位として認定する規定になっています。留学中の単位を計算に入れずに、留学前の学年に戻って本校の単位だけで卒業することもできます。

施設

普通教室・特別教室には、冷暖房とインターネット回線が完備しています。各階ロビーの壁面は総ガラス製で明るく、外部の音を遮断しています。プールはサンルーフ付きです（温室のようにガラスで囲まれています）。物理・化学室は実験室・準備室と講義室がセットになっています。資源の有効利用に配慮し、トイレの水は雨水を利用しています。人工芝のテニスコートや部室棟など付属の施設も充実しています。



都立青山高等学校の沿革小史

- 1940. 1. 18 東京府立第十五中学校設置（東京市赤坂区青山北町旧青山師範跡に開校）
- 1943. 7. 1 都制施行にともない東京都立第十五中学校に校名を改称
- 1946. 3. 30 東京都立多摩中学校を統合して、東京都立青山中学校となる。
- 1948. 4. 1 学制改正により東京都立青山高等学校となる。
- 1958. 5. 15 現在地に移転
- 1999. 3. 27 新校舎竣工
- 2008. 3. 31 定時制課程閉課程
- 2021.11. 5 創立80周年記念式典挙行

令和8年度 学校公開などのご案内

要
予約

学校公開

令和8年 5月30日(土)
令和9年 2月6日(土)

- ◆1・2年生授業公開 11:30～12:20
- ◆学校見学・部活動公開も予定しています。
- ◆詳細は、別途ホームページでお知らせします。

要
予約

学校見学会

学期中の火or 金曜日
16:10～17:30

- ◆1学期:5月8日、6月12日、7月10日
- ◆2学期:9月8日、10月27日、11月24日、12月15日
- ◆3学期:1月15日
- ◆中学生とその保護者対象。詳細は、別途ホームページでお知らせします。(9月の回までは、中学3年生に限定させていただきます。)

要
予約

令和8年 7月30日(木)
31日(金)
8月17日(月)
18日(火)

- ◆午前の部 10:00～12:00 (予定)
- ◆午後の部 14:00～16:00 (予定)
- ◆中学3年生とその保護者対象。詳細は、別途ホームページでお知らせします。

都立高校 EXPO

令和8年 8月9日(日)
東京国際フォーラムにて

- ◆詳細は、東京都教育委員会のホームページをご確認ください。

要
予約

外苑祭

令和8年 8月29日(土)
30日(日)

- ◆予約制になります。
- ◆詳細は、別途ホームページでお知らせします。

要
予約

自校問題 解説会

令和8年 9月20日(日)
・午前の部
・午後の部

- ◆中学3年生対象、予約が必須です。
- ◆詳細は、別途ホームページでお知らせします。

要
予約

学校説明会

令和8年 10月3日(土)
11月7日(土)

- ◆説明会 14:00開始。
- ◆終了後、個別相談会も予定しています。
- ◆詳細は、別途ホームページでお知らせします。

要
予約

個別相談会

令和8年 12月12日(土)

- ◆9:00～12:00 (1組15分程度)
- ◆中学3年生対象、予約が必須です。
- ◆詳細は、別途ホームページでお知らせします。

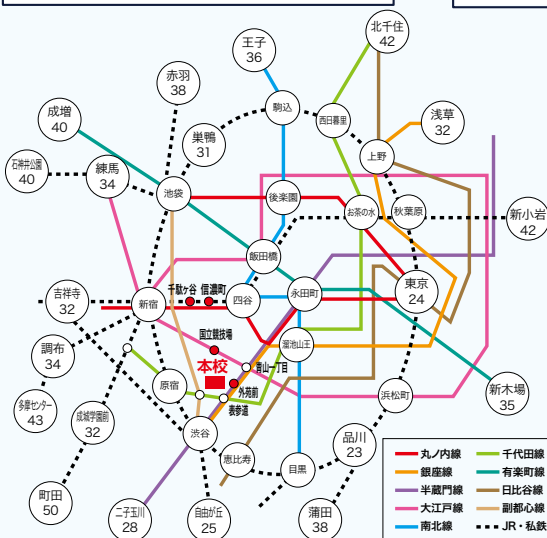
※感染症や天候等の状況により、変更になる場合があります。

※詳細は本校ホームページをご参照下さい。
2週間前を目安にご案内いたします。

◎ご参加の際には、上履きをご持参下さい。

◎問い合わせ先：東京都立青山高等学校
03-3404-7801 (広報部宛)

※ 各々の日程などにつきましては、ホームページ上で詳細についてお知らせします。



〈最寄り駅〉

- 東京メトロ銀座線
外苑前駅より徒歩3分
- JR中央・総武線
信濃町駅又は千駄ヶ谷駅より徒歩15分
- 都営地下鉄大江戸線
国立競技場駅より徒歩15分
- 都バス
早81系 早大正門～渋谷駅 霞ヶ丘下車
黒77系 目黒駅～千駄ヶ谷駅 北青山三丁目下車

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

東京都教育委員会指定 進学指導重点校
文部科学省指定 DXハイスクール
東京都立青山高等学校

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2丁目1番8号
電話：03-3404-7801 FAX：03-3404-0182
<https://www.metro.ed.jp/aoyama-h/>

